

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
東粟倉	東粟倉	林家の裏の崩壊寸前の空き家について、対応していると回答を頂いてはいるが、手付かずの状況が続いている。トタンが飛んできたり、瓦が落ちそうになったりと恐怖を感じるので、早く対応をしてもらいたい。木も大きくなっており通り道も暗くなっている。裏に池があって動物がはまって死ぬ。隣の空き家のトタンでふたをしているが、それも台風が来たら飛ぶ。	危険空き家はくらし安全課の担当で、通知、注意、助言、勧告といった順序で対応しますが、今は通知をしている段階です。持ち主が業者とのことではありませんが、個人所有に変わりありません。時間も相当たっているため、担当課に確認したところ、注意の段階に移行する準備をしているとのことです。 地元の方からも言ってもらえるよう、所有者情報についても地元に表示することも含め、担当課に再度伝えました。 ※所有者が現地を確認し、対応を検討するとの回答を得ています。	市民部
東粟倉	東粟倉	道路の舗装について、林家の裏から栃岡作業所までの道路が左側に落ち込んでおり、そこを見ていただきたい。水道工事の後、舗装をし直したときに段差がついた。	市内で舗装の悪いところはたくさんありますが、計画的に改修を実施しています。今回お聞きしたところは現場を確認して、路肩が下がった部分は手当てをしていきたいと考えています。川の要望、道の要望という県と共通様式を作っているおり、支所に備えてあるので活用してください。 いずれにせよ路肩に水が寄るのは崩壊の原因にもなるので、ひどいところは対応していきます。	建設部
東粟倉	東粟倉	告知放送で、区長からの地区内放送が聞こえない問題がある。大きな声で話すにもかかわらず、最大ボリュームでも何を言っているか分からないといわれる。電話を通すと小さくなる、全体工事が完了すれば改善するものなのかも知れないが、高齢者も多いので改善してもらいたい。	地区内放送のみが聞こえないということであれば、システム的な問題と思うので、調査して善処するよう指示しておきます。 ※ご指摘を受け、システムの調整を行ないました。	企画振興部
東粟倉	東粟倉	中谷の公会堂は、上に道があり低いところに水が流れてくるので危険である。先般は3人避難して一昼夜過ごしたが、家のほうが安全という人も多い。愛の村パークを避難所として開けてくれたら都合がよい。	愛の村パークが指定避難所として機能すればだいぶ違ってきます。実態として動けば、この地域にとって効果が出てくると思います。	危機管理室
東粟倉	東粟倉	パークの支配人に指定避難所になっていることを話したが、市のほうから言われれば、開けるとのことであった。ただ、開けた場合はパークの人員では対応できないとのことである。	指定避難場所として開ければ職員を必ず配置します。かつ、部屋が空いていれば、市が費用負担をして、要支援者の福祉避難所としての活用も期待できます。	危機管理室

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
東粟倉	東粟倉	美作市の芸能発表会が旧6町村の持ち回りで開催されているが、今年の7月に2巡目が回ってきた。ここの2階が会場となったが、もともと大きなイベントを想定していない会場なので、設備としていくつか困った点が生じている。エレベーターがない、上履きが必要、舞台が小さく照明が暗いなど。エレベーターは相当の改修費がかかるので早急には無理と思うが、小さい舞台ながらいい舞台だったと言えるように、照明や幕など多少お金をかけてもらいたい。一番お粗末なのは照明、部分的に照らすことができない。専門家にも見てもらい、最低限のあるべきというものにしてもらいたい。	懇談会においてご指摘あったことについて、再度確認させていただき、照明スイッチの増設等を検討し、平成31年度に改修を行うこととしました。	東粟倉支所
東粟倉	東粟倉	ベルピール自然公園の敷地および設備を利用して、キャンプ泊ができるような事業を考えている。複雑な段階を踏む必要があり、行政、地域の皆様のご理解とご協力がないと、実現はなかなか難しいと思っているが、事業を始めたい気持ちがあることをご承知願いたい。今年で26年となるが、村のシンボルとしてスタート、今現在は、中のほうで水漏れがするなど経年劣化が見受けられる。応急対応はしているが、根本的に一新するのは大変。そういった中で、来場者数を増やして全国的にもメジャーな観光施設にしたい。来年度以降、諸々の問題をクリアして、キャンプ泊ができるような施設に改修し、指定管理料に頼らない運営をすることを理想と考えている。後山が地元なのでにぎやかになればと思い色々取り組んでいるので、行政の方、地元の皆様が集まった機会に、ご理解、ご協力をいただきたく、話をさせてもらった。	行政が底地を後山部落から借りて、26年前からここを使わせてもらっています。底地の使用貸借契約が来年の3/31で切れるため、延長をしようという話になっています。目的をベルピール自然公園で使う、指定管理にすることがありうることを明記し、指定管理者は市と同様に、(事業廃止の場合)撤去する義務があることを明記します。指定管理者は誰になるかわかりませんが、何をやるかについてはその方が考え、市に対して話をして了解できれば許可をすることになります。地元の方の手を煩わせることはしたくありませんが、面白いものができたと言われるような場を期待しています。グランピングというのは、贅沢なキャンプで、このところ各地でがんばっており、案外受けるかもしれません。(懇談会時の回答) ※平成31年度に指定管理者を募集する予定です。	経済部
東粟倉	東粟倉	愛の村の遊具広場について、子供とか親に意見を聞いて新しく整備するとの去年の回答であったがその後どうなっているのか。	東粟倉小学校のPTAの皆様にご意見を伺い、その意見を元に整備計画の素案を作成いたしました。今後、地元の皆様と協議を行いながら、方向性を検討してまいります。	経済部
東粟倉	東粟倉	林家の所有者との交渉が一向に進んでいないように思う。	観光庁から紹介された古民家再生事業者と所有者が協議を行い、修復後の活用を事業者が行うことで、修復のための国庫補助申請をしています。	教育委員会

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
東粟倉	東粟倉	林道竹の頭線をスーパー林道として西粟倉ダルガ峰とつなぐという話はどの程度進んでいるのか。	竹の頭線については、測量に入るなど動いています。全体の延長が2.4kmあり、内美作市分が1.15kmで西粟倉分も含めて全体計画を今年度実施しています。来年度から工事を実施する予定で、その分約300mを含めた700m弱の実設計をH30年度に行うこととしています。予算の付き方次第ですが、順調に行けば平成34年度の完成を目指しています。ただ、難工事が予想されるため一概に言えないことは御了知願います。	建設部
東粟倉	東粟倉	災害について、支所に言いに行き、本庁にも来てもらったがそのときは対応してくれなかった。1ヶ月ほどしたら測量してあったということがあった。職員も件数が多いので大変だとは思いますが、国民の財産を守るという意味で丁寧に説明をして実行してもらいたい。復旧の方法で、受益者負担が700万円要するというような話も聞いた。反当り50万円の時代に直す気がなくなる。受益者に不安を抱かせるような発言は腑に落ちないので苦言を呈したい。	災害の話については、不用意な発言があったこととお詫びします。担当には、わかりやすい説明をするように注意を行っています。順次公共災害、農林災害の査定を進めているところですが、11月一杯はかかる見込みです。小災害も取る予定としており、12月の財務局の審査に向けて準備しています。なるべく早い時期に発注したく、公共災害については早めに査定が進んでおり、3年間という大原則がありますが、市としては今年度中に発注を行いたいと考えています。農地については1年間我慢してもらうことがあるかもしれませんが、調整のご協力をお願いします。災害工事が難しくなっており、耕作放棄地など作をしていないものについては認められません。休耕で畑作を行っているものは可ですが、草や笹が生えているようなものは写真で落とされてしまいます。また、1件当たり20～30分くらい時間をかけて細かいところまでチェックされ、民地と官地についてもしっかり見るので、受益者負担が発生しないよう災害で拾えるよう努力しますが、やむを得ない場合もあるのでご了解願います。災害事業で対応できないものについては、重機借り上げや1/2補助、材料支給などを活用してください。重機のリース借り上げについては、高齢者などには難しいと感じているので、わかりやすい方法を検討します。	建設部
東粟倉	東粟倉	東粟倉工房でヒメノモチを材料にもちを作って京阪神に送っている。ヒメノモチはよい米で、新聞では新庄村などで新ブランドとしてやっている。東粟倉のヒメノモチや、市全体で言えば黒豆など、今あるものを応援するのであればエネルギーはかからないと思うので、市が先頭に立って産品を売り出してもらいたい。	ヒメノモチは黒豆など他の特産品と同様、(ふるさと納税の)返礼品に入っています。箕面の彩葉茶屋に出品することも検討してはいかがでしょうか。	経済部

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
東粟倉	東粟倉	大規模林道(市道深山線)は査定が終わったのか。あの道路はこの地域にとって重要な路線なので、仮設道路などを検討してもらえないだろうか。本復旧は大きいことになるだろうが、なんとか通れるようにしてもらいたい。また、迂回路の看板がわかりにくく宍粟市から西粟倉に行く人向けの案内がない。愛の村パークに行くお客さんは西粟倉ICで降りる人も多く、中谷から行ったほうが行きやすいので工夫をしてもらいたい。	終わっていませんが、市道になっており、市道災害で出す予定とされています。(懇談時の回答) ※市道深山線は数箇所被災しており、通行者には不便をおかけしています。工事は発注済みで、早期完了に努めます。迂回看板については極力わかりやすくしたいのでご理解ください。	建設部
東粟倉	東粟倉	国道429の志引峠のトンネルの研究会を立ち上げるとのことだったが、その後の状況は。	志引峠の件は、ご存知のように岡山県側は2車線で整備していますが、兵庫県側が広がっていません。岡山県の立場からすれば整備済みとの思いがあります。兵庫県側を2車線で上げていくのは設計的に無理で、トンネルの話となります。兵庫県側にアクションを起こしてもらわないといけないので、そのあたりの調整が必要となります。研究会の立ち上げも準備を進めており、声を発していきたいと考えています。 災害があって、このような新しい仕事に対するエネルギーが不足しており、本来なら今頃やっている仕事で、国交省は研究会をやりなさい、期成会でもその方向で進めましょうという段で災害があったため遅れています。	建設部
東粟倉	東粟倉	林道から後山に行く、愛の村の交差点が急勾配で高級車は腹を摺ってしまう。調査をするとのことだったがどうなっているか。	勾配を緩くするには長さを伸ばす必要があります。今の場所を緩くすれば、どこかにしわ寄せが行き、そこを緩くすると上が急になります。西側に道を回して距離を稼ぐという方法も検討しています。	建設部
東粟倉	東粟倉	愛の村の宿泊施設は夏場利用があったが、夏場を過ぎると利用者が減る。環太平洋大のチアリーダー、13日はお通杯の選手などぽつぽつと利用はあるが、もっと高める必要がある。滋慶学園の生徒を受け入れの話もあったが、その状況は。また、高校駅伝の合宿に利用してもらうなどのPRをしてはどうか。	地域活性化の面でPRしてもらうよう指定管理者にお願いしています。ぽつぽつ増えています。宣伝やパッケージ作りが必要と思うので、ご意見があった旨伝えさせていただきました。滋慶の日本語学科は10月にオープン予定でしたが、国(法務省)の方針転換で厳しくなり、途中で止まっている状況です。来年度に向けての案内については、聞き及ぶ範囲では増えるとのこと。高校生も途中から来る子もおり、評判を少しずつあげつつあるので、長い目で見てほしいとのこと。	経済部

H30 行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回答および対応状況等	担当部
東粟倉	東粟倉	愛の村パークには夏にお客さんが多いが、遊ぶところがないとの声がある。川遊びができる場所など、案内できる場所がほしい。	昔は普通に川で遊んでいましたが、最近ほとんど見られません。(何かあれば)誰が責任を取るのかという方もおられ、難しい課題です。	経済部
東粟倉	東粟倉	愛の村パークに、西粟倉(IC)から来るお客さんが、道がわからないとの問い合わせが多い。ベルピールもバイクのツーリング客などが多く、7月災害以降問い合わせが多い。	県全体の話ですが、災害で不通になっているところは表示をしたほうがいいのかもかもしれません。特に深山線は激しく痛んでおり、難工事が予想されますが、査定を受けたらすぐ発注したいと考えています。迂回路の看板ももう少しわかりやすいものにするよう考えてみます。	建設部